

災害時通訳ボランティアの取り組み

豊橋市国際交流協会では、豊橋市内で、地震、風水害等の災害が発生した場合、日本語の通じない外国人被災者への支援を行うための災害時通訳ボランティアの登録制度を設けています。この活動は、平成22年6月に豊橋市と当協会と締結された「災害時通訳ボランティアの活動に関する協定」に基づき、災害時通訳ボランティアを派遣するものです。平成27年度には、15言語に対応できる11か国68名のボランティアの皆さんが登録しており、うち40名は外国人市民の方で、今後の活躍が期待されます。

7月9日(土)に行われた研修会では、ボードゲームを通じて、避難所の運営ノウハウを学べる『避難所運営ゲームHUG』を実施し、避難所でおこる様々な出来事や避難者への対応をゲーム感覚で疑似体験しながら避難所運営についての理解を深めました。



【真剣に取り組む皆さん】



また、日本赤十字社愛知県支部のご協力で、母語で赤十字の救急法などを教えることができる人材を養成する



ことを目的に、災害時通訳ボランティアとして活動をされている外国人住民を中心に、救急法救急員養成講習を行っています。

昨年度の講習では、けがの手当やAEDの使い方を学ぶ3日間の講習を受けた13名の受講者のうち約半数の方が合格しました。

同研修会は、今年度も継続して行います。

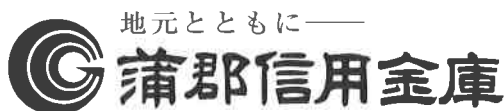
ボランティア登録はいつでもできます!

- 対象:** ①18歳以上で、日常会話程度の外国語通訳ができる方(言語、国籍不問)
②「やさしい日本語」を使った外国人支援に興味のある方
- 活動:** 災害時に市が指定する場所(避難所等)で災害対応業務の通訳などを行います。
- その他:** 謝礼、交通費の支給なし。年2回程度の研修会あり
- 申込:** 豊橋市国際交流協会ホームページより申込用紙をダウンロードできます
- 問合せ:** 公益財団法人 豊橋市国際交流協会 (0532)55-3671 <http://www.toyohashi-tia.or.jp>

対応可能言語 ※言語は複数登録

国籍	日本	ブラジル	中国	ルーマニア	パラグアイ	インドネシア	ベネズエラ	ペルー	バンラテシュ	フィリピン	韓国	計
登録人数	28	23	4	3	2	2	1	2	1	1	1	68
やさしい日本語	7	1										8
英語	20	6	2	3		1				1		33
中国語	2		4									6
韓国語	1										1	2
ポルトガル語	2	23		1			1	2				29
スペイン語	2	2			2		1	2				9
インドネシア語						2						2
ネパール語	1											1
ベンガル語									1			1
ルーマニア語				3								3
ドイツ語	1											1
フランス語	1											1
タガログ語										1		1
タイ語	1											1
エスペラント	1											1

ゆたかな地域社会
づくりに奉仕する



理事長 竹田知史

蒲郡市神明町4番25号

☎ <0533> 69-5311 (代)
<http://www.gamashin.co.jp/>

「とよしん」は、ずっとこの街といっしょです。



おたくも うちも
豊橋信用金庫

会長 吉川 一弘

理事長 山口 進

豊橋市小畷町579番地 ☎ (0532) 52-0321 (代)
<http://www.toyo-shin.co.jp>